

基本施策6	健全な心身と思いやりをはぐくむ健康・福祉のまちづくり
目標8	健康で暮らせるまちをつくる【保健】
基本戦略15	健康づくりを進める

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性	
0524700	市民	市民自ら、健康づくりに関心を持ち、積極的に健康づくりや健康管理に取り組み自立して生活できる健康寿命を延ばす						地域から要請のあった健康教室については、対象者の年齢層や希望するテーマに相応し、健康教育を関係各課が連携を持って提供する仕組みづくりを行う必要がある。 「まちの健康応援団」は自主的な活動に発展するには至っていないが、自主グループ化を想定したグループ育成をしていく必要がある。	健康教室参加者の減少に対し、健康づくりの意識づけと共に、ニーズを踏まえた内容で関係各課連携した体制づくりを検討していく。 まちの健康応援団については継続して推進する。	継続する	
事業名											
健康づくり活動推進事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	「健康教室」参加者数	人	10000	4534							
	「さぬき・すこやか講座」受講者数	人	0		事業費	253	940				
「まちの健康応援団」参加人数	人	2000	1105	特定財源	0	0					
所管課					一般財源	253	940				
国保・健康課											
数値化できない成果		「まちの健康応援団」取り組み成果									
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図									今後の課題
0524800	保健事業に関係する市民	システムを有効に活用することで市民の健康増進に役立てる						女性特有のがん検診の導入に伴い、乳がん検診の集団健診のデータ入力や今後の予防接種の制度改革や統計データの変更にあったシステムにしていることで市民の健康増進に役立てるような効率的なシステムの検討を継続していかなければならない。	継続して効率的なシステムの構築を図る。	継続する	
事業名											
健康管理システム管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
						事業費	1,945				1,944
					特定財源	0	0				
所管課					一般財源	1,945	1,944				
国保・健康課											
数値化できない成果		市民の健康づくりのための適正なデータ管理と効率的な運用									